

# マイナビ電子書籍・VOD比較

## ドラマ「ふぞろいの林檎たち」の感想調査

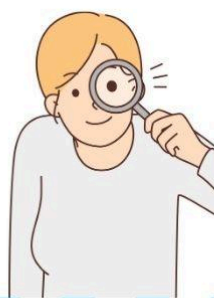


「ふぞろいの林檎たち」の感想・評価を調査！



完全無料配信中！

5.0



Wさん：★★★★★

「ふぞろいの林檎たち」を見て、登場人物たちの個性と成長に心を打たれました。複雑な人間関係が描かれていて、感情移入しやすかったです。特にキャラクターたちの内面の葛藤や、彼らの間に築かれる深い絆が印象的でした。オススメポイントは、リアルで共感しやすい人間ドラマと、緻密なキャラクター描写です。結論として、心に残るストーリーを求めている人にぜひおすすめしたい作品です。

Sさん：★★★★

自分に何かレッテルが貼られたら、どんな人生になるんだろうか。いろいろなことを考えさせられました。ふぞろいの林檎たちは名作として親しまれている作品だと思うのですが、一度見てみるとその理由がわかります。今のドラマには出せない独特の重さがあり、個人的にはかなり好みでした。何より中井貴一さんの雰囲気がとても良いんですね。

Rさん：★★★★

バブル期の取り残された人々をリアルに描いている。サザンの音楽が作中流れまくって当時はとても流行ったんだなと思いました。少しだけ学生運動に触れている所があり、取り残された学生もいたことなど、当時の歴史も改めて知りました。

Qさん：★★★★★

3流大学に通う、特にこれといった取り柄のない若者たちの群像劇。就職活動でもあからさまな出身校差別を受ける等といった描写は、リアルで身につまされる者も多かったのではないだろうか。正に等身大の若者像と、山田太一ならではの丁寧かつ自然な脚本。これに当時の若者が共感したのだろうと思う。

**Mさん:★★★★★**

私がまだ中学生の頃の見てました。大学生の話で、ちょっと分からない感じで見てたかもしれないのですが、面白いと思って視てました。恋愛はするけど、うまくいかなかったり、就職も困難だったり、今思うと、ネガティブな話が多かったのかもしれない。でももがきながら大人になるドラマだと思います。

**Tさん:★★★★★**

面白かったと思います。いろいろな状況で悩む若者たちを描いていて、最後にかかるサザンオールスターズの曲もかっこ良かったと思います。当時の若者を象徴するドラマだったと思います。手塚理美さんの役がとくに好きでした。

**Hさん:★★★★★**

「ふぞろいの林檎たち」は、個性豊かな登場人物たちが織りなす人間ドラマが魅力の作品です。学校や家庭での葛藤や成長がリアルに描かれ、観る者に深い感情移入を促します。さまざまな問題に直面しながらも、互いに支え合う姿が感動的で、視覚的にも心に残ります。

**Nさん:★★★★★**

山田太一さんの脚本は、セリフの一つ一つに重みがあり、登場人物たちの心の動きを繊細に表現していたと感じます。そして、サザンオールスターズの主題歌「いとしのエリー」が、ドラマの世界観をさらに深めていました。

**Gさん:★★★★★**

巨匠・山田太一さんの脚本で、当時、話題になった程のTBSのドラマです。3流の大学生達が看護専門学生の女子の2人と知り合い、恋愛に学歴社会にこれからの将来に...と人とはいったい何？と疑問を持ちながら、青春をそれぞれ謳歌するストーリー。これに出てくるサークルにとっても興味を持ちまして、大学生生活は楽しいはず！だと思いました。サザンオールスターズの曲が使用されていて、これがまた青春ドラマに合うのです。

**Nさん:★★★★★**

このドラマ、パート1は「昭和」にオンエアされていたんですね。当然ながら、ドラマのあらゆる尺度が全て昭和基準なので、当時を知らない方には驚かれるでしょうね、そして疑うでしょうね”かなり盛ってない？”って。でもね、多少演出のエッジが効いている部分はありますが、ほとんど”まんま”だったんですよ。

**Kさん: ★★★★★**

正に自分と同世代の人ならば、観てた筈。三流大学の工業大学の3人が、彼女を作るのに同好会を作り、女子大の前で勧誘とかして、来た女性が3人。2人は結構いい女ですが、残りの1人はかなり太った女性。この6人達が繰り広げるストーリーはかなりウケて、社会人になってまで続編があります。1番良かったのが、サザンオールスターズの曲を採用されてる事。主題歌が「いとしのエリー」です。インパクトが良かったです。